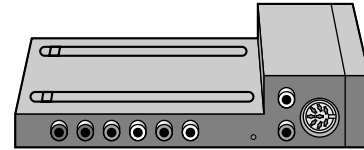


Panasonic

AVマスターユニット

取扱説明書



品番

CA-TU7200D



保証書別添付

このたびは、パナソニック カーオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

CA-TU7200Dで広がる カーサウンド&DVDビデオ・カーシアターシステム

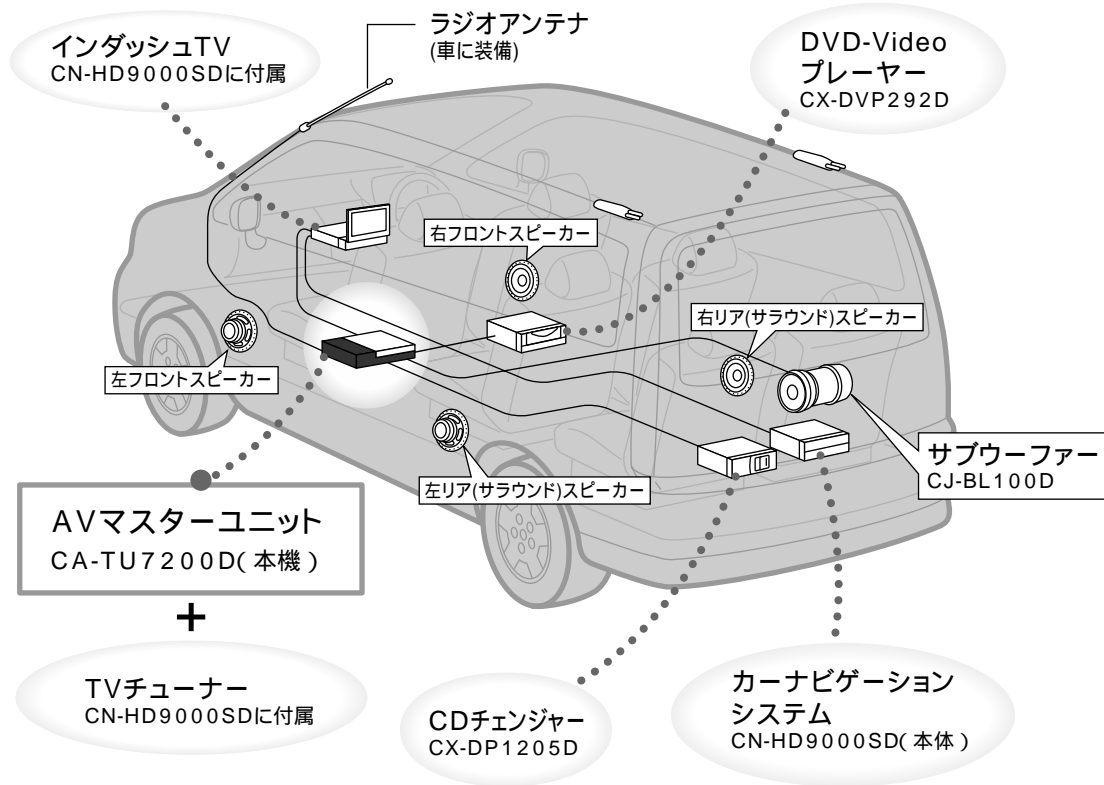
FM/AMチューナー内蔵

FM/AMラジオを聞くことができます。詳しくは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

高音質45 W x 4 chパワーアンプ搭載

MD/CDチェンジャーコントロール機能

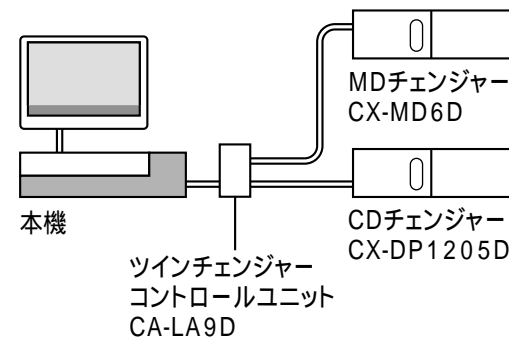
ツインチェンジャーコントロールユニットを使用すると、最大2台まで接続できます。詳しくは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。



本機をご使用になるには、下記のいずれかの別売品が必要です。

- ・7V型ワイドVGAインダッシュTV付HDDカーナビゲーションシステム：(CN-HD9000SD)
- ・7V型ワイドインダッシュTV/DVD-VIDEOプレーヤー：(CY-TVD9200D)

2台のチェンジャーを接続する場合...



接続可能なチェンジャーは...

CDチェンジャー：
CX-DP801/DP650/DP600/
DP1205/1203 D
MDチェンジャー：
CX-MD6D

(2002年4月現在)

付属品・添付品について

付属品：本機には、配線・取り付けに使用する部品が付属されています。9ページをご覧ください。

添付品：取扱説明書(本書)/保証書/
お客様ご相談窓口一覧表

7型ワイドインダッシュTV/DVD-VIDEOプレーヤー(CY-TVD9000D)または7型ワイドインダッシュTV/CDプレーヤー(CY-TVC7000D)とは接続しないでください。接続しても正常に動作しません。

安全にお使いいただくために	4
使用上のお願い	7

音質・音量を調整するには	8
------------------------	---

操作方法については、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

取り付け・配線の前に	9
取り付けかた	10
配線のしかた	12
基本配線(付属コードの接続)	12
ナビゲーションなどを接続する	14
2台のチェンジャーを接続する (ツインチェンジャー)	16

故障かな!?	17
お手入れのしかた	18
仕様	19
アフターサービスについて	裏表紙

ご使用前に

使いかた

配線・取り付け

必要なときに

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない また画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画面・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

取り付け・アース配線等に、保安部品を絶対に使わない



禁止

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。
説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

DC 12 V \ominus アース車で使用する



本機はDC 12 V \ominus アース車専用です。DC 24 V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、 バッテリーの \ominus 端子を必ずはずす



バッテリーの \ominus 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。



警告

故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない、音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に相談してください。
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に依頼してください。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。
事故やけがの原因になります。

指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。

⚠ 注意

コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。
車体やねじ・可動部(シートレールなど)への挟み込みで破損しないように引き回す。
傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、
重いものをのせるなどしない。

配線・取り付けは、専門技術者に 依頼する



配線・取り付けには専門技術と
経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの
販売店に依頼してください。

水のかかる場所、湿気や埃の多い 場所で使用しない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因
になることがあります。
特に洗車や雨のときなどに、水が
かからないようにしてください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、
機器の内部を損傷したり、しっ
かり固定できずにはずれるなど、
事故や故障、火災の原因になる
ことがあります。

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいもの
などが入ると、ショートや絶縁
不良で発熱し、火災や感電、故
障の原因になります。
特に乳幼児にご注意ください。

本機の放熱板をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、発火や故障の
原因になることがあります。

携帯電話を使用する場合は

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音を生じることがあります。できるだけ本機から離して使用してください。

本機の取り扱いについて

車載用以外には使用しないでください

車載用以外(例えばレジャーポートやアウトドアなど)に使用すると、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

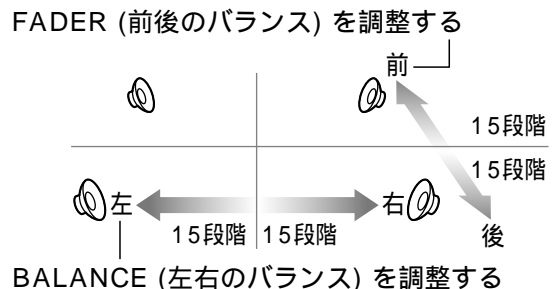
本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該商品を業務用の車両(バス・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象になりません。

音質・音量を調整するには

取り付け・配線の前に

スピーカーの前後左右の音量バランス
フェダー・バランス
(FADER/BALANCE)



サブウーファー

出力レベルを調整する
お好みの出力レベルを選択できます。
調整範囲：0（無音）～7
出力する低域周波数の上限を設定する
「80 Hz」：80 Hz以下の音声を出力する。
「120 Hz」：120 Hz以下の音声を出力する。

低音域・高音域のレベル
バス・トレブル
(BASS/TREBLE)

BASS (低音域) を調整する
調整範囲：-12 dB ~ ±0 dB ~ +12 dB
(最小) (中間) (最大)
TREBLE (高音域) を調整する
調整範囲：-12 dB ~ ±0 dB ~ +12 dB
(最小) (中間) (最大)

中・低音域の強調
(ラウドネス)

音声出力の特性上、高音域ほど大きく出力され、中・低音域は小さくなるため、小音量で聞くと、中・低音域の迫力感到に欠けることがあります。
ラウドネスを切り替える (ON/OFF)

ナビゲーション音声案内中
の本機の音量設定

CN-HD9000SDを本機に接続した場合には、ナビゲーションの音声案内中や音声認識中に、本機の音声をミュートすることができるので、音声案内が聞きとりやすくなり、音声認識の認識率も上がります。

- 0 : 本機の音量が通常のまま
- 10 : 本機の音量が約1/3に下がる
- 20 : 本機の音量が約1/10に下がる
- : 本機の音量が0になる (消音)

詳しくは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

取り付け・配線部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

取り付け関係

品名	個数
タップタイトねじ (M 3 × 6 mm)	2
バインドねじ (M 5 × 8 mm)	4
座付きタッピンねじ (φ6 × 20 mm)	4
座付き六角ナット (M 5)	4
L型金具	2
ベース金具	2
粘着テープ (35 mm × 80 mm)	2
マジックテープ (16 mm × 97 mm)	2

配線関係

品名	個数
電源コード	1
アースコード (60 cm)	1
ラジオアンテナ延長コード (3 m)	1

お願い

必ず付属ねじを使用してください。

注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

作業の順序

- ① バッテリーの⊖端子をはずす。
- ② 配線する。(➡12～16ページ)
接続する各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、全ての配線をすませてから接続してください。
- ③ 取り付ける。(➡10～11ページ)
- ④ バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

取り付け・配線の作業時は、安全のため必ず手袋を使用してください。

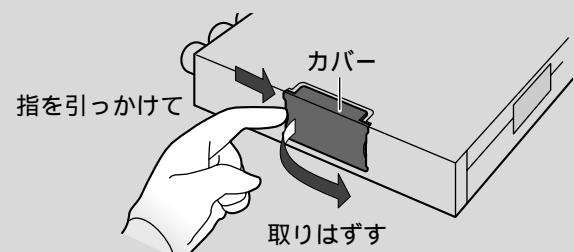
使いかた

配線・取り付け

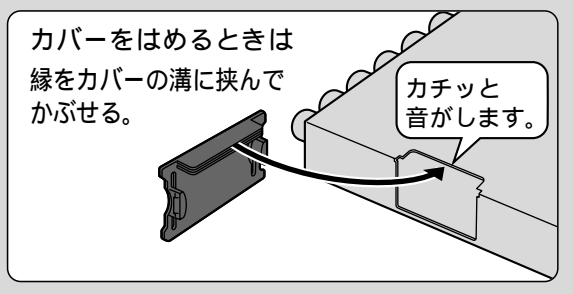
取り付けかた

1 TVチューナー (別売品に付属) を本機 (CA-TU7200D) と接続する。

カバーをはずしてください。



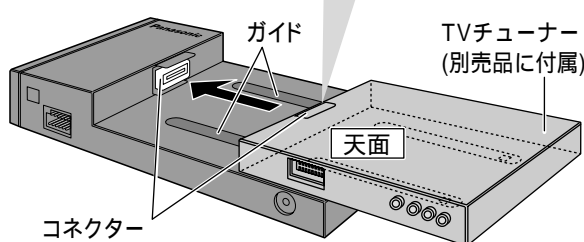
カバーをはめるときは
縁をカバーの溝に挟んで
かぶせる。



① ガイドに沿ってTVチューナーをスライドさせる。

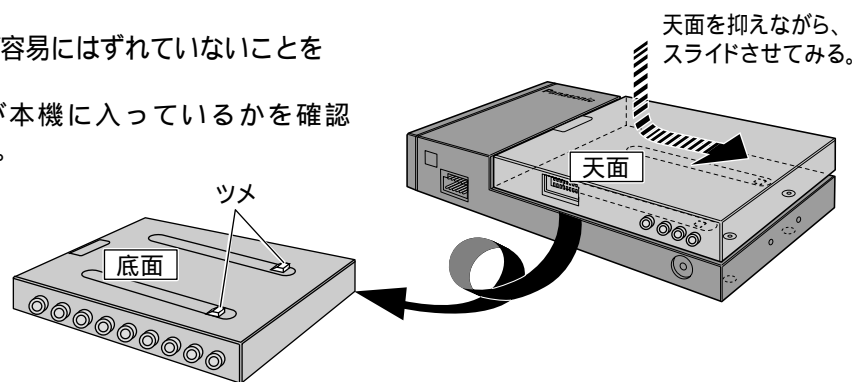
コネクタの根元まで、確実に差し込んでください。

TVチューナーの底面にマジックテープが貼ってある場合は、取り除いてください。



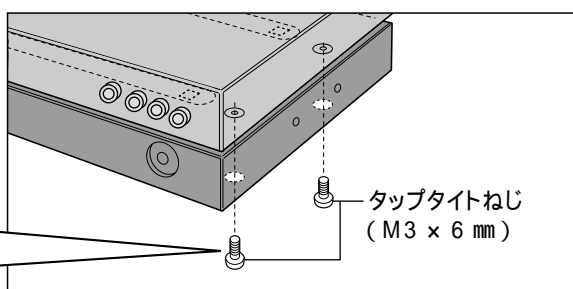
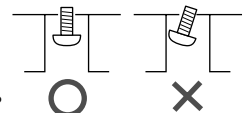
② TVチューナーが容易にはずれていないことを確認する。

底面のツメが本機に入っているかを確認してください。



③ ねじでしっかりと固定する(2カ所)。

マグネットタイプのドライバーの先端にねじを付けて、まっすぐに締めてください。ねじの大きさに合ったドライバーを使用してください。



お願い

必ず付属 (M3 x 6 mm) ねじで固定してください。固定しなかったり、指定以外のねじをご使用になると、故障や破損の原因になります。

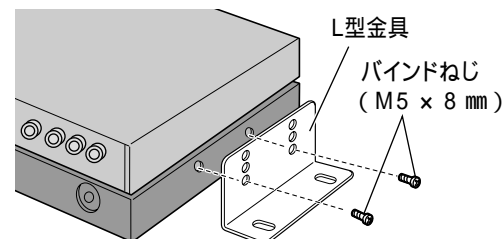
2 車両に取り付ける

準備 設置面の汚れ (ごみ、油など) をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。

L型金具で取り付ける場合

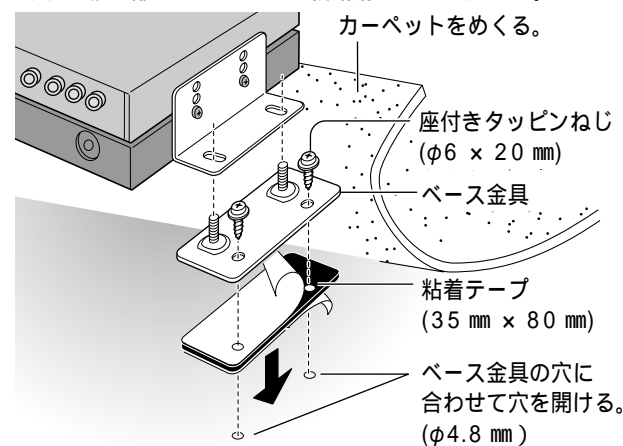
左右両側とも、同様に取り付けてください。

① L型金具を取り付ける。

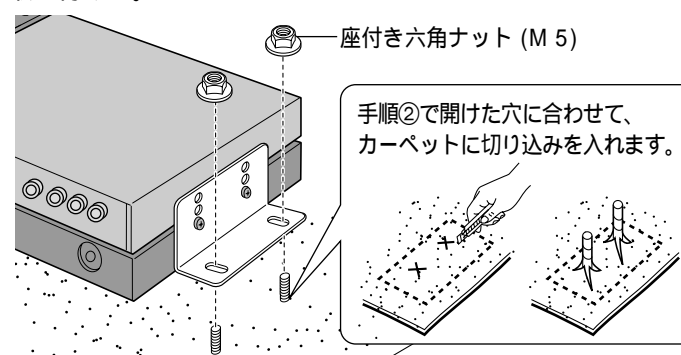


② ベース金具を床に取り付ける。

L型金具の穴に合わせてください。穴あけ加工部とタッピンねじに防錆剤を塗ってください。



③ AVマスターユニット本体を、ベース金具に取り付ける。

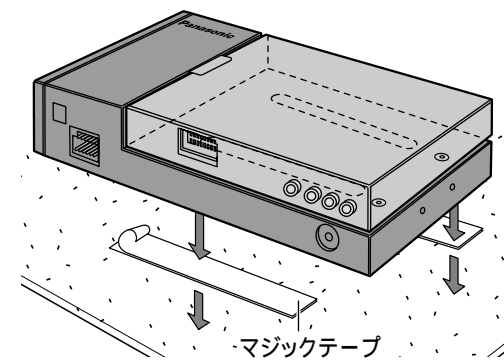


お願い

必ず付属ねじを使用してください。

マジックテープで取り付ける場合

カーペットの種類によっては、取り付けられない場合があります。



取り付け位置の確認

なるべく水平になるように取り付けてください。

故障の原因になりますので、以下の場所へ取り付けないでください。

- ・直射日光のあたる場所やダッシュボード、リアトレイなどの著しく熱くなる場所
- ・水のかかるところ、足でふまれるところ
- ・エアコンの吹き出し口や発熱する物の近く
- ・ほこりの多いところ

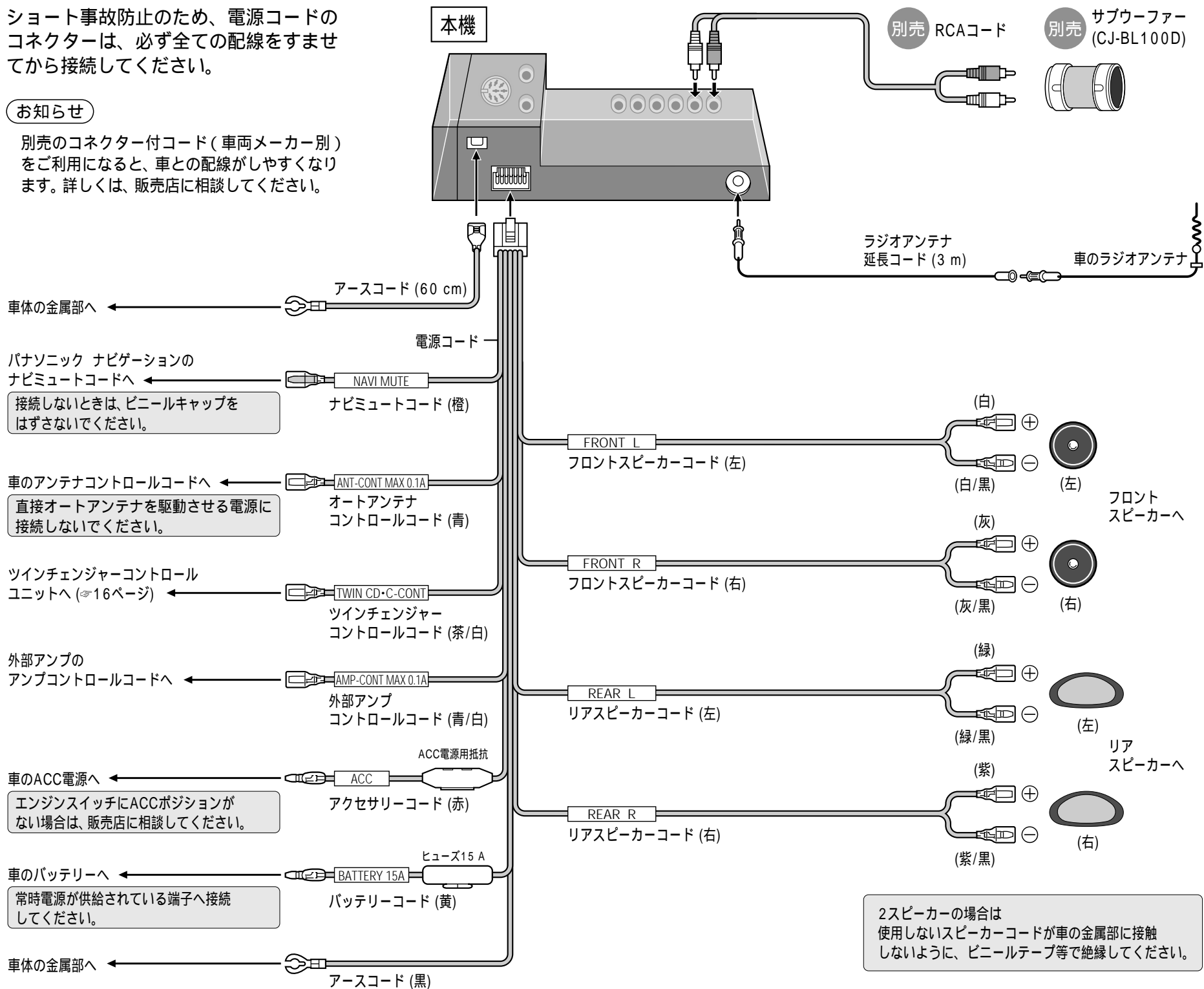
配線のしかた

基本配線 (付属コードの接続)

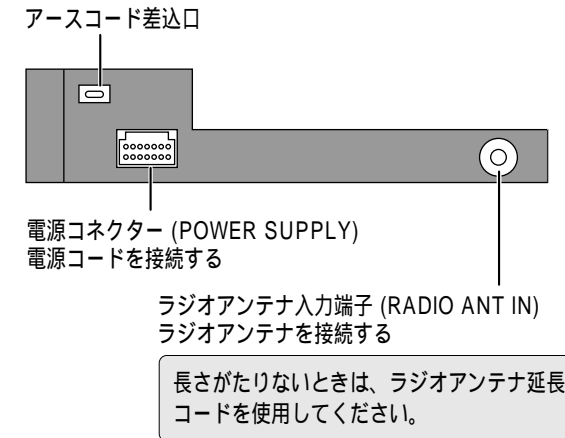
ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

お知らせ

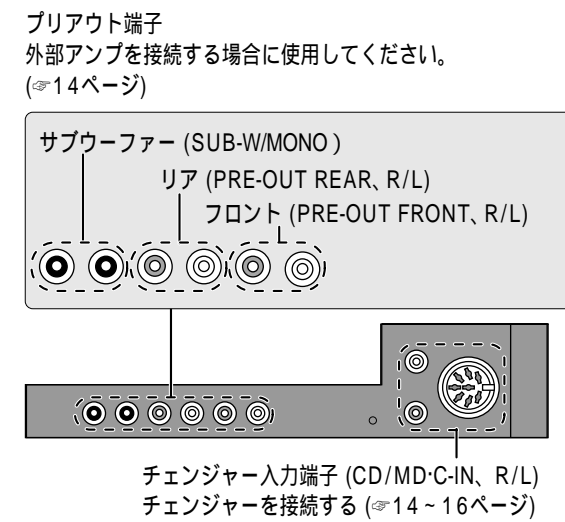
別売のコネクター付コード(車両メーカー別)をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店に相談してください。



後面



前面

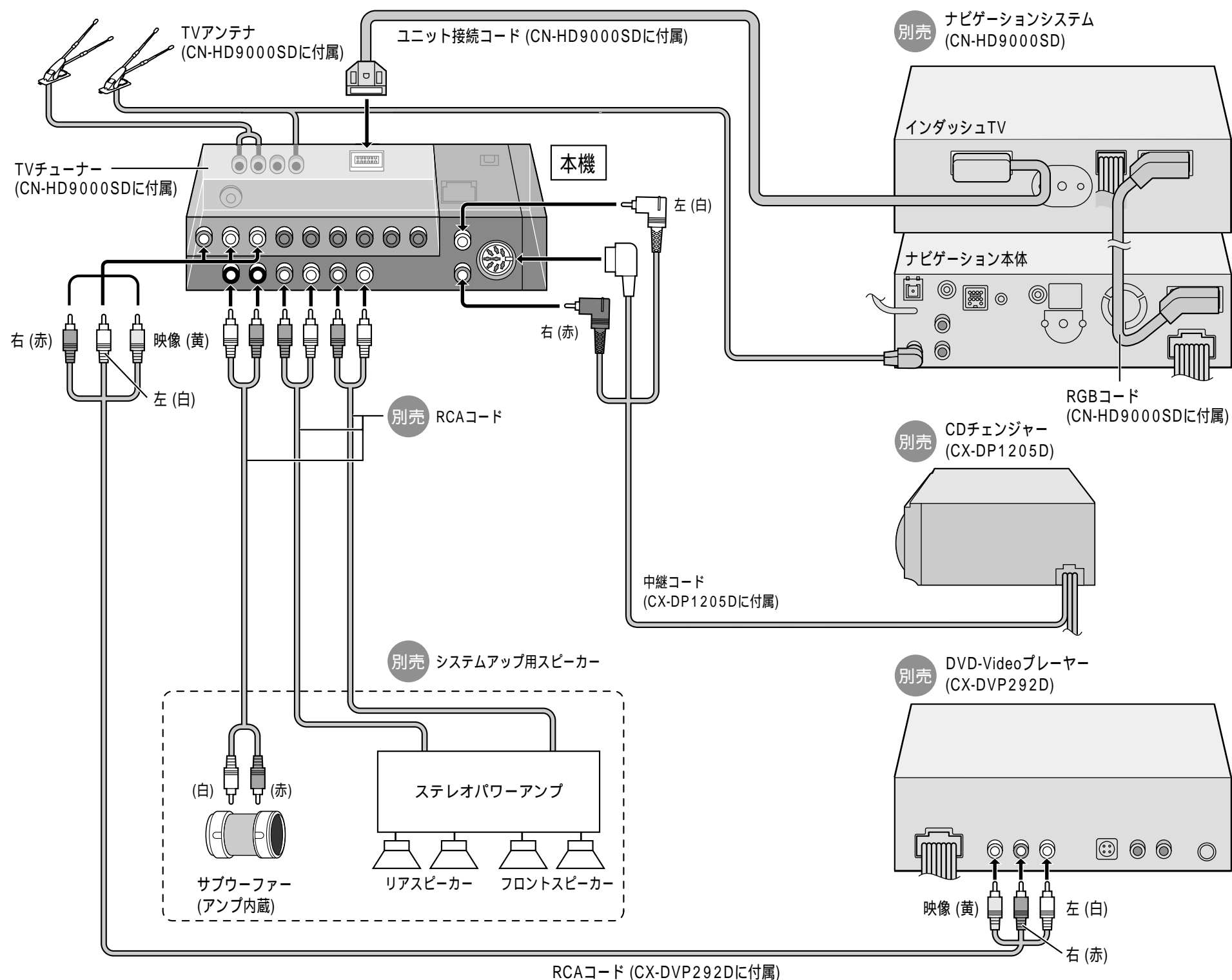


端子の色区分

- ◎ 白.....音声 (左)
- ◎ 赤.....音声 (右)
- ◎ 黒

配線・取り付け

ナビゲーションなどを接続する



接続する各機器の取付説明書も、併せてご覧ください。

- 例)
- 7V型ワイドVGAインダッシュテレビ付HDDカーナビゲーションシステム(CN-HD9000SD)
 - DVD-Videoプレーヤー (CX-DVP292D)
 - CDチェンジャー (CX-DP1205D)
 - システムアップ用スピーカー

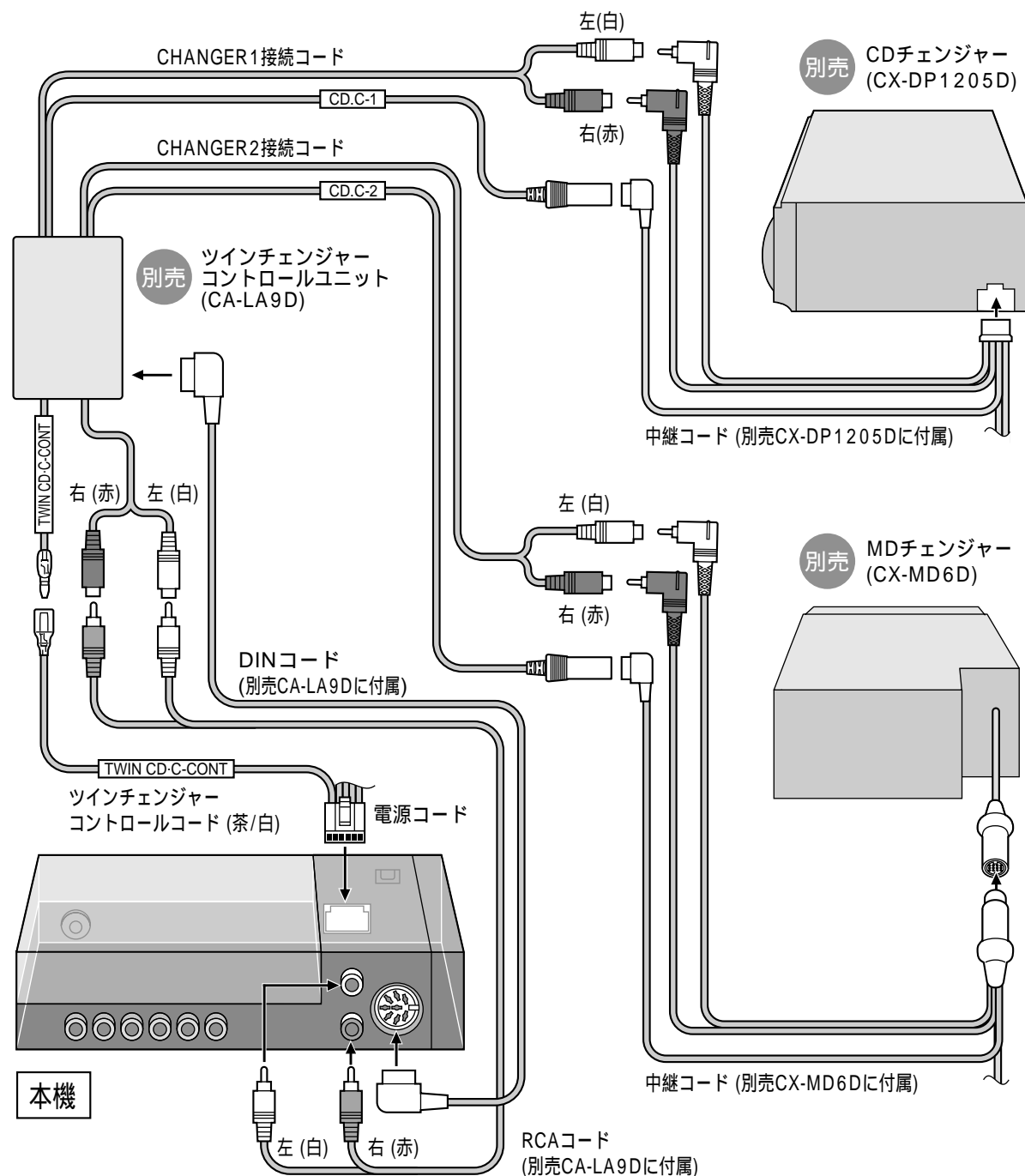
お願い
各機器を重ねて取り付けしないでください。

お知らせ
本機をCN-HD9000SDに接続すると、インダッシュTV (TVチューナー) のプリアウト端子からは音声が出力されなくなります。2台目のモニターなどを接続する場合には、本機のプリアウト端子 (FRONT) に接続しなおしてください。

2台のチェンジャーを接続する (ツインチェンジャー)

接続する各機器の取付説明書も、併せてご覧ください。

例) CDチェンジャー (CX-DP1205D) MDチェンジャー (CX-MD6D)
ツインチェンジャーコントロールユニット (CA-LA9D)



症状

原因と処置

ページ

電源・共通

接続した機器の電源が切れる
音が出ない(再生できない)
突然、音が出なくなる

各コードの接続を確認してください。
本機、または接続した機器のヒューズが切れている。
お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)にヒューズの交換を依頼してください。
本機とTVチューナーをしっかりと接続してください。

10

ラジオ

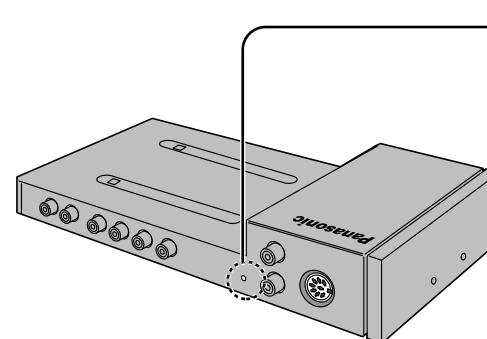
ラジオが受信できない
ノイズが多い

ラジオアンテナが十分に伸びているかを確認してください。
オートアンテナコントロールコードの接続を確認してください。

12

どのボタンを押しても動作しない場合は

車のエンジンをかけなおすか、またはACC電源を入れなおしてください。
動作しない場合には、接続した機器のリセットスイッチを押してください。
それでも動作しない場合には、本機のリセットスイッチを押してください。



リセットスイッチ
折れにくい棒状のもので、まっすぐに軽く押ししてください。
(強く押すと、故障の原因になります)

電源が切れ、初期の状態に戻ります。
記憶した内容や設定が解除されますので、もう一度、
設定・調整しなおしてください。

リセットしても正常に戻らない場合は
お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」
(別紙)に修理を依頼してください。

万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、
またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。
お客様による修理は、絶対におやめください。

お手入れのしかた

本機が汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

仕様

共通部

電源電圧	: DC 12 V (11 V ~ 16 V)、⊖アース (試験電圧 14.4 V)
消費電流	: 10 A以下 (CD動作定格出力時)
定格出力	: 18 W × 4 CH (1 kHz、1 %、4)
最大出力	: 45 W × 4 CH (16 V時)
適合スピーカーインピーダンス	: 4
プリアウト出力電圧	: 2 Vrms (CD/MDチェンジャー)
プリアウト出力インピーダンス	: 600
外形寸法/質量	: 幅245 × 高さ42 × 奥行き150 (mm)/1.2 kg

FMチューナー部

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実用感度 (S/N 30 dB)	: 12 dBf
S/N比 (MONO)	: 70 dB
ステレオ分離度	: 35 dB

AMチューナー部

受信周波数	: 522 kHz ~ 1 629 kHz
イメージ妨害比	: 65 dB

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

「NAVI」「ナビ」は登録商標です。

アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。なおらないときには、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」(別紙)へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは


修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後6年保有しています。

修理・お取り扱いなどのご相談は...
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」(別紙)へ
その他のお問い合わせは...
「お客様相談センター」へ

お客様相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729** Go パナソニック
FAX **045-939-1939**
受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

この説明書は、再生紙を使用しています。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	CA-TU7200D
販売店名	i ()	-	
お客様 ご相談窓口	i ()	-	

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 カーシステムビジネスユニット

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

YEFM283898

F0402-0